

# 1級損害保険登録鑑定人

簿記会計

試験問題用紙

(2018年1月)

## 注意事項

1. 試験責任者の指示があるまで開かないで下さい。
2. 解答用紙は試験問題用紙の最初の頁に入っています。試験開始の合図があったら解答用紙があることを確認して下さい。解答用紙がない場合は直ちに申し出て下さい。
3. 解答用紙には 受験番号、氏名、受験地を必ず記入して下さい。  
受験番号は6桁の数字を左の欄から順に正確に記入し、その数字と同じ箇所をマークして下さい。記入漏れや間違った受験番号を記入すると採点できませんので、解答した内容はすべて無効(得点なし)となります。
4. 解答はすべて解答用紙に記入し、解答用紙のみ提出して下さい (問題用紙は持ち帰って結構です)。また、解答を解答用紙以外に記入しても無効となります。
5. 解答は解答用紙の該当する問題の解答欄に解答を楷書で記入して下さい。
6. HBの鉛筆またはHBの芯を用いたシャープペンシルを使用して下さい。HBの鉛筆またはHBの芯を用いたシャープペンシル以外(万年筆、ボールペン、サインペン、色鉛筆等)は使用不可です。
7. 訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムで完全に消して下さい(消し方が不十分な場合には解答が正しく読み取れないことがあります)。プラスチック製の消しゴム以外(修正液等)は使用不可です。
8. 解答用紙の読み取りは機械処理をしますので、折り曲げたり、汚したり、記入欄以外の余白および裏面には何も記入しないで下さい。
9. 試験時間は正味50分です。
10. 試験問題の内容に関する質問は、いっさい受け付けません。
11. 試験時間中の私語は禁止します。
12. 資料等の使用はいっさい認められませんので、筆記用具、電卓以外はすべてしまって下さい。
13. 試験時間中は、携帯電話・スマートフォン等の通信機能・記憶機能を有する機器の使用は、時計として使用することを含めていっさい認められませんので、あらかじめ電源を切っておいて下さい。
14. 「受験票」および「写真が貼付されている公的本人確認書類」は机の上の見やすいところに置いて下さい。
15. 問題用紙、解答用紙の印刷に乱丁・落丁があれば申し出て下さい。

## 【問題 1】

次の 1～5 の取引の仕訳を解答用紙に記入して下さい。

なお、勘定科目は下記の勘定科目表から最も適当なものを選んで下さい。

1. A商店に売価 480,000 円の商品を 24 回の均等分割払いの契約で販売していたが、本日、第 19 回の割賦金を現金で受け取った。ただし、収益の計上は回収基準により、対照勘定を用いて処理している。
2. かねて、商品代金として B 商店に裏書譲渡していた C 商店振り出しの約束手形が期日に不渡りとなり、償還請求を受けた。よって、手形金額および期日以後の利息 1,000 円を、小切手 501,000 円を振り出して支払い、同時に C 商店に支払請求を行った。なお、この手形を裏書した際に手形額面金額の 1% の保証債務を計上している。
3. 株主総会において、繰越利益剰余金を次のとおり配当および処分することを決議した。なお、当社の株主資本の内訳は、資本金 10,000,000 円 資本準備金 1,430,000 円 利益準備金 1,000,000 円 別途積立金 200,000 円 繰越利益剰余金 1,800,000 円である。  

利益準備金	会社法令に規定する額	配当金	1,000,000 円
別途積立金	650,000 円		
4. 売買目的で保有している D 工業株式会社の社債 額面 50,000,000 円のうち、10,000,000 円を 100 円につき 98 円で売却し、代金は端数利息 30,000 円とともに小切手で受け取った。ただし、この額面 50,000,000 円の社債は当期に 100 円につき 97 円で買入れたものであり、同時に買入手数料 100,000 円および端数利息 120,000 円を支払っている。
5. E 商事株式会社は、自社の発行済み株式のうち 200 株を 1 株につき 40,000 円で取得し、代金は小切手を振り出して支払った。

《 勘定科目表 》

現 金	当 座 預 金	受 取 手 形	不 渡 手 形
売 掛 金	売買目的有価証券	未 払 配 当 金	別 途 積 立 金
支 払 手 形	買 掛 金	売 上	受 取 利 息
保 証 債 務	利 益 準 備 金	支 払 利 息	割 賦 仮 売 上
繰越利益剰余金	自 己 株 式		
有価証券売却益	有 価 証 券 利 息		
保証債務取崩益	有 価 証 券 売 却 損		
社 債 利 息	割 賦 売 掛 金		

## 【問題2】

K S製作所における下記の資料と勘定記録から次の1～5の金額を解答用紙に記入して下さい。なお、二つの原価差異は売上原価に振り替えることとします。

1. 材料の当月消費高
2. 労務費の当月消費高
3. 経費の当月消費高
4. 完成品の製造原価
5. 売上原価

## &lt;資料&gt;

## ① 素 材

当月予定消費高 800,000円                      当月実際消費高 797,000円  
 月末帳簿棚卸高 100個 @200円              月末実地棚卸高 90個 @200円

## ② 工場消耗品

月初棚卸高 10,000円              当月仕入高 70,000円              月末棚卸高 20,000円

## ③ 賃 金

実際平均賃率 600円              当月直接作業 1,000時間              当月間接作業 200時間

## ④ 製造間接費予定配賦率

直接作業1時間につき 1,000円

## ⑤ 製 品

月初棚卸高 90,000円              月末棚卸高 80,000円

製		造	
前月繰越	70,000	製品	( )
消費材料	( )	次月繰越	60,000
賃金	( )		
特許権使用料	500,000		
( )	( )		
	<u>( )</u>		<u>( )</u>

製造間接費			
工場消耗品	( )	( )	( )
賃金	( )	( )	( )
給料	400,000		
健康保険料	30,000		
電力料	90,000		
減価償却費	300,000		
( )	( )		
	<u>( )</u>		<u>( )</u>

## 【問題3】

次の元帳勘定残高と付記事項および決算整理事項に基づき、損益計算書と貸借対照表を作成し、空欄の1～15に当てはまる金額または項目名を解答用紙に記入して下さい。ただし、決算日は平成30年3月31日とします。

## 〈元帳勘定残高〉 単位：千円

現金	1,400	当座預金	2,200	受取手形	700
売掛金	2,390	貸倒引当金	60	売買目的有価証券	1,600
繰越商品	12,000	仮払金	1,300	建設仮勘定	3,000
備品	5,000	減価償却累計額	1,800	子会社株式	6,000
支払手形	600	買掛金	1,400	手形借入金	500
借入金	1,500	退職給付引当金	1,100	資本金	18,000
資本準備金	300	利益準備金	200	繰越利益剰余金	200
売上	77,000	受取手数料	140	仕入	48,000
給料	17,000	広告料	600	支払家賃	900
保険料	600	雑費	100	支払利息	10

## 〈付記事項〉

- ① 売掛金 90 千円(前期から繰越分 50 千円 当期分 40 千円)が回収不能となり、貸し倒れとして処理することにした。
- ② 仮払金 1,300 千円は、法人税等の中間申告納付額 600 千円、商品仕入れの引取運賃 400 千円、給料 200 千円、広告料 100 千円であることが判明した。
- ③ 借入金 1,500 千円のうち 1,000 千円は、決算日の翌日から 1 年を超えて返済期限が到来する。

## 〈決算整理事項〉

1. 期末商品棚卸高 帳簿棚卸数量 100 個 原 価 100 千円  
実地棚卸数量 96 個 正味売却価額 90 千円
2. 貸倒引当金 受取手形と売掛金の期末残高に対して、それぞれ 2% 見積もる。
3. 売買目的有価証券の評価 売買目的有価証券 1,600 千円は、すべて F 社株式である。  
F 社株式 40 株 1 株の時価 43 千円
4. 備品の減価償却 定率法により計算し、毎期の償却率を 20% とする。
5. 保険料の前払高 保険料のうち 420 千円は当期 7 月 1 日に向こう 1 年分を支払ったものであり、前払高を次期に繰り延べる。
6. 家賃の未払高 家賃は毎年 6 月末と 12 月末に経過した 6 か月分を支払うことになっている。
7. 退職給付引当金当期計上額 200 千円
8. 法人税・住民税及び事業税額 1,000 千円

## 損益計算書

自平成29年4月1日至平成30年3月31日 (単位:千円)

I 売上高	( )	
II 売上原価		
1 期首商品棚卸高	( )	
2 ( )	( )	
合計	( )	
3 ( )	( )	
4 ( )	( )	
5 ( )	( )	( 1 )
売上総利益		( )
III 販売費及び一般管理費		
1 ( )	( )	
2 ( )	( )	
3 支払家賃	( 2 )	
4 保険料	( 3 )	
5 貸倒引当金繰入	( 4 )	
6 ( )	( )	
7 ( )	( )	
8 ( )	( )	( 5 )
( )		( )
IV 営業外収益		
1 受取手数料	( )	
2 ( )	( 6 )	( )
V 営業外費用		
1 支払利息	( )	
2 貸倒損失	( )	( )
税引前当期純利益		( )
法人税等		( )
当期純利益		( 7 )

## 貸借対照表

平成30年3月31日

(単位:千円)

資産の部		負債及び純資産の部	
I 流動資産		I 流動負債	
現金預金	( )	支払手形	( )
受取手形	( )	買掛金	( )
貸倒引当金	( ) ( )	( )	( 12 )
売掛金	( )	未払法人税等	( 13 )
貸倒引当金	( ) ( 8 )	( 14 )	300
( )	( )	II 固定負債	
商品	( 9 )	長期借入金	( )
( )	( )	( )	( )
II 固定資産		負債合計	( )
建設仮勘定	( )	I 資本金	( )
備品	( )	II 資本剰余金	
減価償却累計額	( ) ( 10 )	( ) ( )	( )
( 11 )	( )	III 利益剰余金	
		( ) ( )	
		( ) ( 15 )	( )
		純資産合計	( )
資産合計	( )	負債及び純資産合計	( )

<MEMO>

<MEMO>